

平成19年度主な新規及び注目事業

○は新規事業 単位:千円

- (1)多様な主体との協働による政策研究事業(1,400)
- (2)市民との協働による地区のまちづくり計画策定事業(1,537)
- (3)協働のまちづくり事業(3,500)
- (4)市民との協働「出前トク」事業(300)

- 2.平和の発信都市
- (1)ホノルル姉妹都市交流事業(1,205)
 - 3.住みよい都市
 - (保健・医療・福祉)
 - (1)ジョブサポーター養成事業(512)
 - (2)居住サポート事業(1,235)
 - (3)こども食育推進事業(食器等購入)(17,437)
 - (4)育児支援家庭訪問事業(12,800)
 - (5)つどいの広場事業(5,500)
 - (6)児童クラブ運営補助金(126,840)
 - (7)法人育有所新規等建設補助金(277,388)
 - (8)那覇市地域福祉基金助成事業(8,501)

(市街地の整備)

- (1)真嘉比・古島第二土地区画整理事業(2,632,000)
- (2)モレナル旭橋駅周辺市街地再開発事業(616,000)
- (3)牧志・安里地区市街地再開発事業(372,000)
- (4)久場市営住宅建替事業(698,488)
- (5)石嶺市営住宅建替事業(1,848,778)
- (6)識名市営住宅建替事業(468,166)

(総合交通体系の整備)

- (1)総合公共交通の推進事業(21,000)
- (2)交通安全施設整備事業(5,000)
- (3)石嶺線(2)街路事業(900,000)
- (都市の安全)

 - (1)防災マップ作成事業(1,765)
 - (2)消防機材整備事業(5,250)
 - (3)特殊下水槽対策事業(7,880)

4.美ら島の環境共生都市

(環境の保全・再生・創造)

- (1)那覇市地球環境保全行動計画策定事業(3,000)
- (2)し尿・浄化槽汚泥処理施設整備事業(473,077)
- (3)住宅用太陽光発電導入促進助成事業(1,000)
- (みどりと水木公園の整備)

5.学び創造する文化都市

(幼稚園教育・学校教育の充実)

- (1)上山中学校校舎建設事業(1,331,977)
- (2)城南小学校校舎建設事業(553,768)
- (3)城東小学校校舎建設事業(56,203)
- (4)松島小学校校舎建設事業(7,192)
- (5)城北小学校校舎防音復旧事業(48,924)
- (6)幼児教育振興アクションプログラム策定事業(2,292)

(社会教育・スポーツ・クリエイションの充実)

- (1)奥武山野球場の整備(771,266)
- (2)仮称・牧志・安里公民館図書館設置事業(1,850)
- (伝統文化の保存と継承)

(市民文化の創造)

- (1)芸術監督設置事業(1,764)
- (2)太鼓エフェステッサーブル事業(2,000)

6.アジア・太平洋の自由都市

(1)那覇市中心街活性化基本計画策定事業(5,500)

(2)なはい祭などと相模原タウン運営事業(6,079)

(3)基幹系業務システム再構築推進事業(7,160)

(4)電子入札事業・電子納品事業(8,264)

7.行政財政基盤および執行体制の強化

- (1)第4次総合計画策定事業(6,389)
- (2)ISO9001認証取得拡大事業(4,100)



協働で風格ある県都・那覇市を建設

市民・企業・行政の協働で新時代へ力強く邁進

市政を取り巻く行政環境

をみると、膨大な借金を抱える国と地方の財政は、財政健全化へ向けた取組みが待つたなしの状況になっています。

このような環境の変化は、減少へ転じ、少子高齢社会の進行に拍車がかかり、医療費や扶助費など社会保障費が増えています。

加えて、わが国の総人口は、风格ある県都・那覇市の人口も減少へ転じ、少子高齢社会の建設に対する意識を及ぼしておるようになります。

このように時代の荒波として、平成18年度は、道路・公園

の整備が進められ、平成19年度は、道路・公園の整備を進める中で、より一層行財政改革の手綱(たづな)を引き締めて行く必要

があります。

このように、本市にも大きな影響を及ぼしておるようになります。

このように、本市にも大きな影響を